

障害者虐待防止・権利擁護訪問研修
～よもぎ学園・琉球病院にて開催～（講師：田中理事長）



工)に、「社会福祉法人育成福祉会よもぎ学院」の皆さんを対象とし、2月27日(木)には「職員研修」として、主に現場の看護師さん、虐待への理解を促進し、障がい者虐待の防止の趣旨、虐待防止に係るスキーム、障害者のスキル等について研修し、障がい者の虐待を取り組みの推進を目的として、昨年8月、講師に係らせて頂いてから、約2000名の研修のある方への虐待内容や防止の手立て、通報の重大さなどを伝えてきました。研修後に回収したアンケートの内容で一番多くいただいた回答は、「自分自身の行為への意識が希薄“だ”というものです。上から目線で自分の感情を相手に押し付ける行為は論外としても、相手の為にと考えて取った行動でさえ、もしかしたらその人を傷つけている場合もあるかもしれません。現在も、沖縄県内で起こっている虐待行為があれば絶対に見逃すべきではありません。早めの通報は、当事者の被害だけではなく、加害者、施設や事業所の刑事や民事など、全ての責任を最小限で留めるということを忘れないようにしたいものです。」

障害者虐待防止・権利擁護訪問研修
～宮古地区にて開催～（講師：砂川副理事長）

2月19日（水）、厚労省の伝達研修として「沖縄県障害者虐待防止・権利擁護研修」を宮古島のみやこ学園にて行いました。

宮古地区での開催は初めてとのこともあり、当日は、60余名の多くの参加者が集まり、保護者、職員、行政からの参加もありました。今回は職員の参加者が多いとのことで、「職員向け」に焦点を絞り、お話をさせていただきました。



虐待は表裏一体で、自分が“この支援方法は正しい（本人のためにもよい）”と思い行っても、本人にとっては苦痛なことで、虐待になる場合もある等について研修を行いました。

質疑応答の時間も多く取られ、活発に意見交換ができた。私もとても勉強になる研修でした。

♪ 県育成会のHPにもカラーで掲載中 ♪

発行所
 沖縄県手をつなぐ育成会
 那覇市首里石嶺町4-373-1
 沖縄県総合福祉センター内
 TEL 098 - 882 -5727
 FAX 098 - 882 -5720
 E-mail: oki-iku@woody
 .ocn.ne.jp
 HP: <http://www.oki-iku.com>
 発行人 理事長 田中 寛
 定価 500円(会費を含む)

- 【目次】
- P 1 虐待防止・権利擁護研修（訪問）
- P 2 私の声を届けます
- P 3 寄稿文・理事通信
- P 4 県育成会予定・ゆんたく広場他



共生社会を目指して


 沖縄県手をつなぐ育成会
副理事長 砂川 好彦

新聞報道で、県内の知的障がい者が、普通高校に通いたいと願う受験しましたが、過去2回不合格となり、今年も一次・二次合格者から漏れたことを知りました。

今年1月下旬、沖縄タイムス紙に、大阪府で知的障がい者が普通高校に通っている様子のレポートが連載されていました。

普通科生徒達と同じクラスに所属し、クラスの間と様々な活動をしていく中で、表現力やコミュニケーションが高まり、これまで出来なかったことが出来るようになったことや、知的障がい・自閉症の生徒を、教員も他の生徒も気にする様子はなく、「二つの個性」として受け入れていることなど、重度知的障がい者が、普通高校に通い成長していく取り組みをしている等のレポートで、興味を持ち読ませていただきました。

これは、沖縄県内で重度知的障がい者が、県立高校入試を受験したが、2度も不合格になったことからレポートだと思われます。

学校教育法の規定などに基き、「選抜制度は変更できない」、「現制度の高校では重度知的障がいの特性に応じた教育課程は提供できない」というのが、入学拒否の理由であります。

一方大阪府では、20年ほど前から障がいの

有無にかかわらず、入学を希望する生徒は公立の普通高校を受け入れており、平成21年に施行された障害者差別解消法に基づき「障がいを理由にした不合格を出さない」との方針を打ち出しました。

現在、大阪府内では配慮を必要とする生徒約3千人が公立高校で学んでおり、東京都や千葉県でもすでに取り組んでいます。

沖縄県では、平成26年4月1日に「沖縄県障害のある人もない人も共に暮らしやすい社会づくり条例（共生社会条例）」がスタートしました。全ての県民が障害の有無によって分け隔てられることなく、社会の対等な構成員として安心して暮らすことが出来る共生社会の実現を目指すとともに、障害者の差別を禁じて施行された条例であります。

沖縄県手をつなぐ育成会の事業推進の一つに「本人の活動支援事業」があります。障害のある我が子や兄弟姉妹、そして本人同士が地域社会に参加し、安心して過ごせるための支援事業であります。

沖縄県内では他にも、就学や進路、就労等について悩んでいる障がいのある児童生徒や成人の方々がいると思います。

育成会事業は、地域社会への相互理解を求め、障がいのある人もない人も、地域の中で共に暮らせる社会を目指すことだと思います。その為の相談支援体制が求められています。

理事通信



― 今までありがとう ―



副理事長 下地 利恵子

私が代表を務めます「障害者支援事業所ゆいまーる」は平成6年8月より開設し、無認可の福祉作業所としてスタートしました。

事業所で作るクッキーは、味、形を模索、研究して、オリジナルのクッキーを開発して、今年まで作ってきました。平成21年からはパンの製造、販売も始めました。

販売箇所7ヶ所、配達箇所12か所をまわるように、毎週計画的に行っていました。利用者の減少により、パン、焼き菓子の製造、販売を維持できなくなりました（B型利用者が10人割りの為）。

とても残念ですが、3月31日をもって食品製造作業は終了となりました。今まで応援していただいた皆様、本当にありがとうございます。今後は、空き瓶手分け作業と手工芸作業を主な作業として続けていきますので、これからも引き続きゆいまーるをよろしく願います。理事通信の書面を借りて皆様にお知らせします。

県育成会行事報告3月

☆3月17日(火) 県総合福祉センター
3役会議

☆3月25日(水) 県総合福祉センター
・第4回組織財政委員会
・第4回県育成会理事会

県育成会行事予定4月・5月

★県内

☆5月8日(金) 県総合福祉センター
第1回理事会

☆5月31日(日) 県総合福祉センター
令和2年度定期総会

第25回育成会文化祭りの開催予定日のお知らせ

☆日時：令和2年9月12日(土)
☆場所：うるま市民芸術劇場



沖縄県手をつなぐ育成会では専用ホームページを開設しております。最新の情報や、活動報告、広報誌のカラー紙面もご覧頂けます。是非アクセスしてみてくださいね!!
育成会HP:
www.oki-iku.com

令和元年度寄付者

〜敬称略〜

個人 保良 光寿(保良解体所)

『手をつなぐ・うちな〜』編集者

理事長：田中寛
事務局：高原 奈々・東江 早苗

田中理事長のゆんたく広場

新型コロナウイルスの影響で、東京オリンピック・パラリンピックの延長が決定しました。3月末の時点では、東京のロックダウンも検討されること。しかし、私のような高齢者には、なんだかピンとこない。

河野防衛相が政府やマスコミ等に頻りに使用されている『コロナ横文字』に対して、クラスター「感染爆発」、オーバーシュート「都市封鎖」等の日本語ではだめなのか?との異議を唱えました。

これまでも福祉業界も含めて、専門家に使われる外来語が確かに大手を振って歩くことも多くあります。また、新型コロナウイルスによる重症化危険度の高さを高齢者と見る向きには、むしろ異論はないのです。障がいのある方への早めの対策が未だに目に見えない気がするのは、私の気のせいでしょうか?

また、新型コロナウイルスによる重症化危険度の高さを高齢者と見る向きには、むしろ異論はないのです。障がいのある方への早めの対策が未だに目に見えない気がするのは、私の気のせいでしょうか?

機関誌「手をつなぐ」は、中央情勢・各地育成会の活動、また特集コーナーで、教育・福祉・就労・医療等の最新の情報がわかりやすく掲載されています。

お申込みご希望の方は、県育成会まで一度ご連絡下さい。
*年間購読料 3,900円

『手をつなぐ』配布募集



相談事業を開始致します!

沖縄県手をつなぐ育成会では、4月から新しく、知的障がいに関するあらゆる相談をお受けできるよう相談員(砂川副理事長担当)を配置致します。

日頃の「不安なこと」や「これはどうしたらいい?」という疑問を共に解消できるようにお手伝いを致します。毎週火・木曜日朝9時半〜12時まで相談員がおりますので、お気軽にご相談下さい。
★電話(88215727)

予約受付中



価格：税込1,100円
(郵送料振込手数料は実費となります)



価格：税込1,320円
(郵送料振込手数料は実費となります)



賛助会員 加入のお願い

2020年度のスタートを切り、事業が開始致しました。昨年同様、沖縄県手をつなぐ育成会へのかわらぬご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

☆☆ 賛助会員の趣旨 ☆☆☆

沖縄県手をつなぐ育成会は、知的に障がいのある子を持つ親等を中心に結成され、「知的障がい者(児)の心豊かな暮らし」、「社会が障がいの有無に係わらず相互に人格と個性を尊重し合う共生社会」の現実を目標に活動しています。

その目標の下、知的に障がいのある人の自立と社会参加を推進するため、育成会文化祭り、沖縄県ゆうあいスポーツ大会、研修会、本人活動支援事業等多く事業に取り組んでおります。当会の趣旨にご賛同いただき、活動の資金的なご支援をお願い申し上げます。

★賛助会員 個人：1口 千円
★団体会員 企業・団体：1口 一万円
★琉球銀行・石嶺支店(通) 444100
♪連絡先 沖縄県手をつなぐ育成会
Tel 098(882) 5727

♪申込書は県育成会HPからもダウンロード可能です。是非ご利用下さい。